

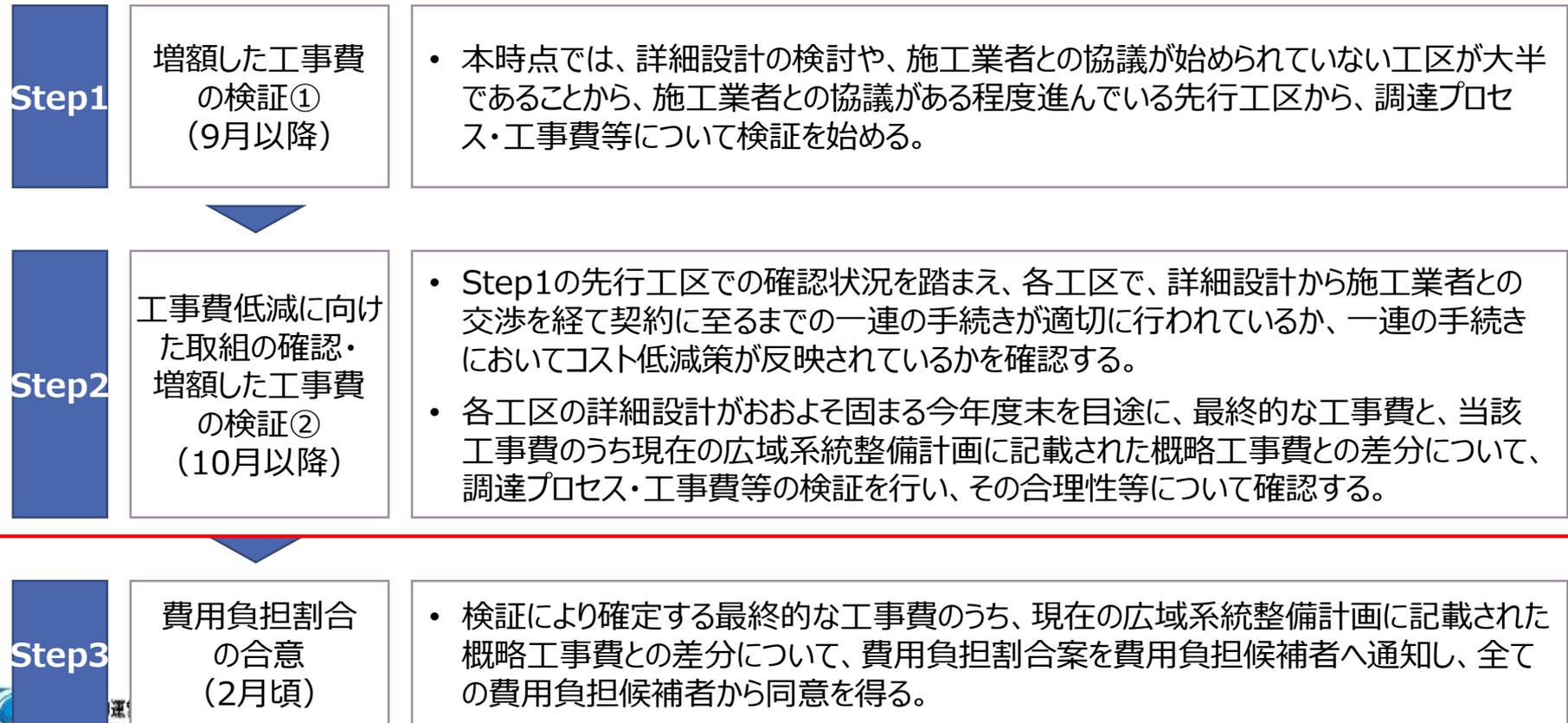
「東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画」 工事内容の検証について

2022年8月29日
広域系統整備委員会
コスト等検証小委員会事務局

1. 検証の進め方
2. 今後のスケジュール
3. 検証体制
4. 検証項目

1. 検証の進め方

- 電発NWより工事費増額の報告があった佐久間東幹線(山線)他工事については、**多くの工区で、これから施工業者と具体的な協議を行い、2023年度中に契約・着工予定**。その協議次第では、**工事費が下がる可能性**がある。
- このため、**今年度末を目途に、順次各工区の工事費を以下のステップで検証し、検証結果を確実に契約へ反映させることとする**。



コスト小委の検証範囲

2. 検証スケジュール

- 今年度末を目途に検証を終えるため、以下のスケジュールで、順次各工区の工事費について検証を進めていくこととしたい。

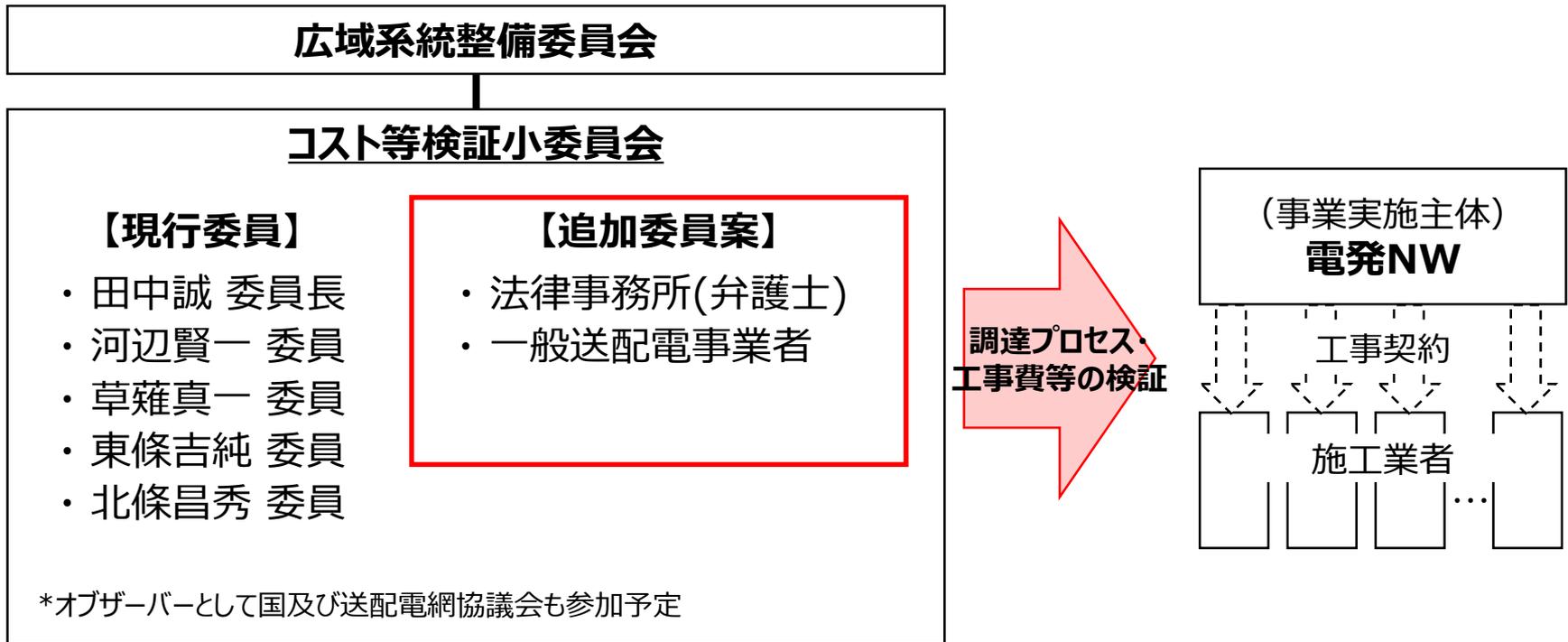
- 8/29（本日） **検証項目、検証スケジュール、検証体制**について議論
- 9月上中旬 **先行工区の工事費等に関する検証**開始
- 10月以降 上記検証結果を踏まえ、**調達プロセス・工事費低減の確認・指導**
- 11月頃～ **先行工区以外の工事費等に関する検証**開始



**検証完了
工事反映**

☐ コスト等検証小委員会

- 今回の佐久間東幹線(山線)他工事の工事費検証にあたっては、**より実務に近い観点での専門的な知見が求められるとともに、客観性と実効性のある検証を行うことが重要**である。
- このため、本小委員会の委員として、**送電工事等の高度な専門知識を持つ一般送配電事業者*及び法律専門家を一時的に追加**し、検証の実効性をより高めると同時に、客観性を担保することとしたい。



※当該工事は、一送の安定供給確保と、東京・中部エリアへ送電する電源線の既設更新に係る工事であり、各社の専門的な技術的知見を反映することが有効

委員長	田中 誠	政策研究大学院大学 教授
委員	河辺 賢一	東京工業大学 工学院 助教
	木山 二郎	森・濱田松本法律事務所 弁護士
	草薙 真一	兵庫県立大学 政策科学研究所長・教授
	小山 繁宣	東京電力パワーグリッド(株) 工務部・送変電建設センター所長
	東條 吉純	立教大学 法学部 教授
	樋口 達也	中部電力パワーグリッド(株) 送変電部長
	北條 昌秀	徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 教授
オブザーバー	小川 要	経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課長
	甲斐 正彦	東海旅客鉄道株式会社 建設工事部 担当部長
	鍋島 学	電力・ガス取引監視等委員会 ネットワーク事業監視課長
	松野 泰	送配電網協議会 電力技術部長

※今回追加委員等は佐久間東幹線(山線)他工事の工事費検証に限る。

4. 検証項目

■ 時系列（広域系統整備計画策定時、予報発注時、22年1-3月のコスト小委時、現在）に
 っって、調達プロセス及び工事費について、以下のような項目を検証してはどうか。

	変動 要因	検証目的	検証項目の例	関係する 費用
調達 プロセス	発注方 法の選 択・手続 き不備	<ul style="list-style-type: none"> コスト低減が可能な発注方法を選択し、コスト低減が十分に行われる手続きであったかを確認する 		
工事費	協議・検 討等によ る変更	<ul style="list-style-type: none"> 整備計画策定後に行われた測量、用地交渉、施工業者との協議等により変動したものが適切か確認する 		<ul style="list-style-type: none"> 請負工事費（直接工事費、仮設備費） 資材代(数量) 用地関連費(数量)
	外的 要因	<ul style="list-style-type: none"> インフレなど、外的要因による調達費用等の増減が適切か確認する 		<ul style="list-style-type: none"> 資材代(単価) 労務費
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 上記変動を受け、計算式上連動して変動したもの 		<ul style="list-style-type: none"> 請負工事費(間接費) 総係費他